

# 1. 研修推進研究グループの取り組み

## (1) 目的と組織

研修推進研究グループは、特別支援教育コーディネーター養成に関わる課題に対応し、国立特殊教育総合研究所が行う特別支援教育コーディネーター指導者研修のカリキュラム構築と各自治体への養成研修事業実施に資する情報の提供を行うことを目的に、各障害領域の研究職員で組織され、次に掲げる5つの課題に対応するための班で構成されている。

### □ 調査班

今年度、各自治体で実施している特別支援教育コーディネーター養成研修についての実施状況の調査を行う。

### □ カリキュラム開発班

各自治体で行う特別支援教育コーディネーター養成研修のモデルカリキュラムを開発する。

### □ プログラム作成班

研究所が、平成16年度に実施する研修プログラムを作成する。

### □ データベース作成班

各自治体で行う養成研修に対応する情報のデータベースを作成する。

### □ メーリングリスト運営班

特別支援教育コーディネーターの養成研修に関わる担当者相互の情報交換や研究所からの情報提供を行うためのメーリングリストを運営する。

## (2) 研修推進研究グループの取り組み

この研究グループの発足に先立ち、平成15年4月に「特別支援教育コーディネーター指導者研修」を実施している。「特別支援教育コーディネーター指導者研修」は、「今後の特別支援教育の在り方について(最終報告)」を基に、特別支援教育コーディネーターの役割を確認し、その専門性や養成・研修に関わる知見を整理することを内容とした。そこでは、研修の在り方や人材の人選や配置、設置者の異なる校種間での連携の在り方等の課題が提起され、今後の特別支援教育コーディネーターの養成研修に関わるより具体的な研修カリキュラムの開発が求められた。こうした背景の中で、この研究グループが組織され、具体的な取り組みが始まった。

調査班では、各都道府県と政令指定都市の教育委員会と特殊教育センターを対象に特別支援教育コーディネーター養成研修の実施状況の調査を実施した。この調査の結果を基に、カリキュラム開発班では、各自治体で行う特別支援教育コーディネーター養成研修のための研修モデルカリキュラムの開発を行い、データベース作成班では、研修講座を行うための情報データベースの作成に取り組んだ。また、プログラム作成班では、平成16年度に国立特殊教育総合研究所が実施する「特別支援教育コーディネーター指導者養成研修」のプログラムの企画を行い、メーリングリスト運営班では、得られた情報を、メーリングリストを通して、メールニュースとして配信した。